


脳神経内科・認知症・脳卒中の  
専門医が診断する

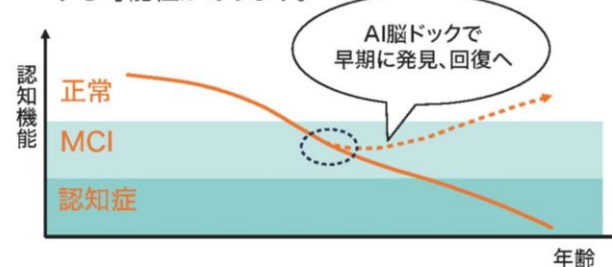
# AI 脳ドック のご案内



 国立研究開発法人  
国立循環器病研究センター

## 元気な今だからこそ、 脳の健診を

日本人の平均寿命は男女ともに80歳を超えており、今後も伸びていくことが予測されています。約10年前の認知症患者数は約460万人でしたが、2040年には認知症が584万人、認知症の前段階である軽度認知障害は613万人と推計されています。これは65歳以上のおよそ3人に1人が認知機能に関わる症状を抱えることになります。しかし軽度認知障害は早期に対応することで改善する可能性があります。



また日本人の死亡原因第4位である脳卒中(脳梗塞や脳出血、くも膜下出血など)は、生命にかかわる状態に陥ったり、身体麻痺や言語障害などの重い後遺症をもたらします。脳の病気は発症してからでは手遅れになり、発症を未然に防ぐことが重要です。

AI脳ドックでは、脳MRIと認知機能検査を組み合わせることで現在の認知機能の状態を知ることができます。さらに、脳卒中のリスクや脳の萎縮などの早期発見も可能であり、自分の脳の状態を知る貴重な機会になります。

## 鉄道利用の場合



- JR大阪駅・新大阪駅・京都駅からお越しの方  
JR京都線「岸辺」駅下車、改札口より徒歩約1分  
※駅直結。雨に濡れずにお越しいただけます。
- 阪急神戸三宮駅・京都河原町駅方面からお越しの方  
阪急京都線「正雀」駅下車、西口より徒歩約8分

## 自動車利用の場合



- 名神高速道路「吹田IC」より約6km
  - 中国自動車道「中国吹田IC」より約6km
  - 近畿自動車道「摂津北IC」より約4km
- ※できる限り公共交通機関等をご利用ください

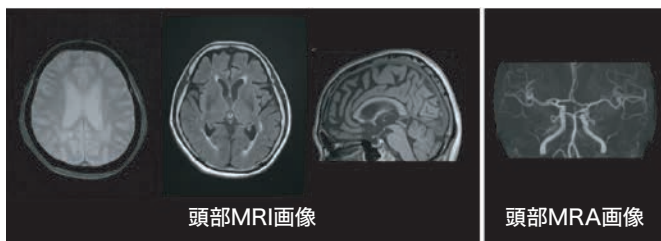
## 国立循環器病研究センター AI脳ドックの特徴

●脳の専門家である脳神経内科専門医、認知症専門医、脳卒中専門医が豊富な臨床経験を活かし、AI(人工知能)による脳年齢計測プログラム結果を合わせて、脳の状態を総合的に判断します。

●受診当日に、専門医から結果の説明が受けられます。

●MRI装置は3テスラを導入しており、鮮明な画像による診断が可能です。強い磁石と電磁波を利用する検査で、放射線被ばくや造影剤注射がなく、詳しく脳の状態を調べることができます。MRAにより、偶然、脳動脈瘤や動脈が詰まっていることが判るケースも増えています。

●専門医が病気を診断し改善策を探ります。

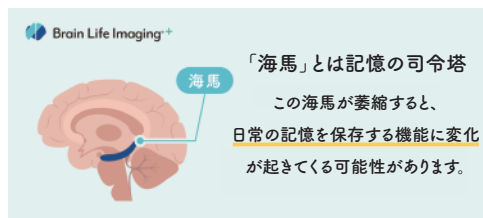


これらの画像を用いて、脳出血、脳梗塞、脳萎縮、脳動脈瘤などを診断していきます。

## このような方にAI脳ドック の受診をお薦めします

- ◆認知症が心配な方
- ◆健康診断で、高血圧症・糖尿病(高血糖)・脂質異常症(高脂血症)の指摘を受けている方
- ◆動脈硬化の恐れを指摘されたことがある方
- ◆家族や血縁者に脳卒中になった人がいる方
- ◆日頃から頭痛など気になる症状がある方
- ◆タバコを吸われる方
- ◆お酒をたくさん飲まれる方
- ◆肥満傾向のある方

AI脳年齢計測プログラムでは、海馬体積と認知機能から解析を行います。



健康な時から「海馬」の変化を知り予防のきっかけに

### 必ずご確認ください

つぎの項目に該当される方は、脳ドックの検査が受けられない可能性があります。

- 心臓ペースメーカーを装着している方
- 脳動脈瘤クリップ・人工内耳・人工心臓弁などをご使用の方
- 入れ墨・タトゥーをされている方(眉・アイライナーを含む)
- 妊娠している、または妊娠の可能性がある方
- 極度の閉所恐怖症の方

## AI脳ドック受診 のながれ

### 1 ご予約

お電話でお受けします。希望受診日の4週間前までにお申し込みください。

### 2 検査当日

- 1 来院・受付
- 2 頭部MRI・MRA検査
- 3 認知機能検査
- 4 休憩
- 5 診察・専門医からの検査結果説明
- 6 会計

### 3 料金

77,000円(税込)  
※クレジットカードのご利用が可能です。

当施設は「循環器」を対象とする国内唯一の国立高度専門医療研究センターです。脳と心臓、動脈等を詳しく調べ、「循環器」のより正確な治療につなげるコースもご紹介します。

### ◆循環器ドック[日帰り]

料金 180,000円(税込)

### ◆高度循環器ドック[1泊2日]

料金 660,000円(税込)

### ●お問い合わせ・ご予約

国立循環器病研究センター内  
循環器ドック担当

TEL 06-6170-1282(平日9:00~16:00)